

広報

青と緑が織りなす活気あふれる恩納村

おんな

ONNA Village

2017

9月

435号



第34回 うんなまつり



おんなトピックス

- 各区対抗バレーボール大会 P 2
- 村史編さん室だより P 4 ~ 5
- 意見発表大会 P 8
- 青年海外派遣事業研修生募集 P 13
- うんなまつり P 16

村のひと



総人口	10,979 人 (+33)
男	5,596 人 (+16)
女	5,383 人 (+17)
世帯数	5,166 人 (+ 33)
2017 年 7 月未現在	

屋嘉田潟原保全活動 第1弾

7月26日、恩納村地域農業振興推進連絡協議会が主催する環境学習が開催されました。当日は農家や地域の子供会の方々が参加し、恩納村漁協によるミニ講話や周辺のゴミ拾い・生き物調査・水質調査体験が行われ、屋嘉田潟原の重要性を学びました。また、地域一体となった環境保全の取り組みへと発展させるいい機会となりました。



ミニ講話の様子



海岸のゴミ拾い



水質調査体験

沖縄県産業・雇用拡大県民運動推進功労者表彰

雇用機会拡大と雇用の質向上などを目指す県産業・雇用拡大県民運動（みんなでグッジョブ運動）推進本部（本部長・翁長雄志知事）は7月31日、県庁で2017年度の功労者7団体を表彰しました。

恩納村からは、多幸山株式会社（琉球村）（代表取締役社長 上地栄一）が「雇用機会の創出・拡大」「若年者の就職支援」「安心して働ける職場環境の整備」「従業員が働きがいを感じるスキルアップやキャリア形成を促す職場環境づくり」の貢献を認められ今回受賞しました。



受賞した上地栄一社長(前列右から2人目)

平成29年度 沖縄県観光功労者表彰 琉球村 上地敏夫氏が受賞!!



▲受賞を喜ぶ上地敏夫氏(左から4人目)と関係者のみなさん

観光の日の8月1日、平成29年度沖縄県観光功労者表彰がANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー（那覇市）で開催されました。今年度は6人が表彰され、その中の一人として、多幸山株式会社（琉球村）代表取締役の上地敏夫氏（62才）が受賞しました。

上地氏は昭和52年、株式会社国際サンゴ加工所へ入所、その後観光事業の従事者として永年にわたり勤続し、現在は同社や多幸山株式会社の代表取締役として、県の観光振興に多大な貢献をされています。会場には恩納村関係者も駆けつけ、大いに受賞を喜びました。

バレーボール大会

第43回各区対抗バレーボール大会が7月9日に開催され、男子9チーム、女子9チームが参加しました。

女子は前回優勝の恩納区体協と谷茶区体協の決勝となり、両体協とも互角の戦いを繰り広げましたが、終盤で得点力が勝った恩納区体協が8連覇を成し遂げました。



男子決勝は前回優勝の南恩納区体協と準優勝の瀬良垣区体協の試合となりました。南恩納区体協が1セットを取ると、瀬良垣区体協が負けじと2セット目を取り、最後の3セット目は白熱した試合展開の末、レシーブ力で勝った南恩納区体協が連覇を成し遂げました。

選手・大会関係者並びに、応援にかけつけてくださった皆さん、暑い中お疲れ様でした。

学校支援ボランティア活動報告⑱ 「できる人が、できる時に、できることを」

【恩納校】7月3日、中2家庭科「ペンケース作り」があり、東野明美さん・田中里英さんが、ミシン実技サポーターとして子ども達の支援をしてくださいました。難しいファスナー部分の縫い付け作業も、個別に指導していただいたおかげでスムーズに進み、全員が作品を仕上げることができました。ありがとうございました。



【恩納校】7月13日、小2生活科「まちたんけん」の校外学習がありました。地域ガイドとして支援してくださった大城保則さんは、子ども達と共に恩納ナビー生誕地・カンジャガー・神アシャギを訪ねながら、それぞれの場所について説明をしてくださいました。

子ども達からの沢山の質問にもひとつひとつ答えていただきました。ありがとうございました。



学校支援ボランティアに関するお問い合わせ
恩納村学校支援地域本部(教育委員会 社会教育課内) ☎966-1210 (比嘉・安永)

戦争編編さんにあたっての入手資料「留守名簿」から見えるもの(1)

村史編さん室では、直接資料館でしか閲覧、複写、撮影できない史料を調査するために、今年二月十八日から二十四日まで東京での調査を行いました。

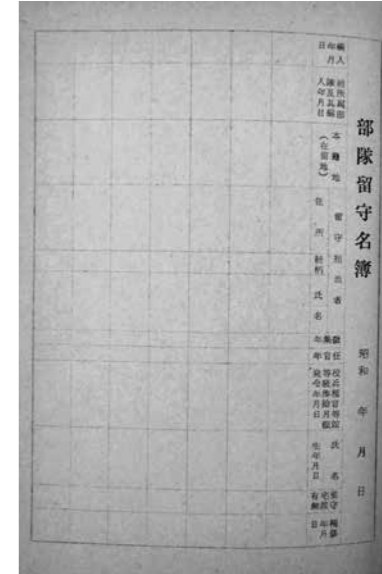
国立公文書館、防衛省防衛研究所、国立国会図書館、靖国神社偕行文庫において、約六〇点の関連史料を入手しました。史料の分析、編さんにあたっての検討を現在すすめておりますが、今回入手した史料の中で恩納村民の戦争体験の状況を少し紹介していきます。

今回の史料の中で多く入手したものが留守名簿です。留守名簿とは、「陸軍軍人外征部隊所属者の現況及びその留守関係事項を明らかにしたもの」(厚生省)で、この名簿には部隊ごとに編入日、本籍地、前部隊の名前、本籍地、親族、徴集年月日、階級、発令日、名前、生年月日などが記されています。召集軍人・軍属の具体的な情報だけでなく、戦死をした場合の身元引き受けを行うのは誰なのか書かれてあることに特徴があり、また、

名簿の欄外に重要な記載があることもあります。この名簿は第三十二軍司令部の担当部隊において三部作成し、うち二部が日本本土に送られていました。この名簿は「部隊所属人員の現況及留守宅関係事項を明にし人事、恩

部 隊 名
1 第32軍司令部 (特)
2 第32軍司令部・球第1616部隊2
3 独立歩兵第11大隊・石第3592部隊
4 独立歩兵第12大隊・石第3593部隊
5 独立歩兵第14大隊・石第3595部隊
6 独立歩兵第15大隊・石第3596部隊
7 独立歩兵第21大隊・石第4282部隊
8 独立歩兵第22大隊・石第4283部隊
9 歩兵第22連隊・山第3474部隊
10 歩兵第32連隊・山第3475部隊
11 独立混成第44旅団第2歩兵隊・球7071部隊
12 重砲兵第7連隊・球第4152部隊
13 野砲兵第42連隊・山第3480部隊
14 第502特設警備工兵隊・球第18816部隊
15 第503特設警備工兵隊・球第18817部隊
16 第504特設警備工兵隊・球第18818部隊
17 第62師団通信隊・石第3599部隊
18 第32軍野戦貨物廠・球第18811部隊
19 第32軍野戦兵器廠・球第18812部隊
20 沖縄陸軍病院・球第18803部隊
21 搜索第24連隊・山第3478部隊
22 第3遊撃隊・球第18813部隊
23 第4遊撃隊・球第18814部隊
24 独立混成第15連隊。球第7836部隊
25 沖縄防衛隊

表1 留守名簿一覧(恩納村関連資料)



留守名簿

賞、留守宅家族遺族の援護等処理するに方り其の根基と為すへき重要書類」との方針が明確にされており、各部隊でもその重要性を認識していたといえます。

すべての留守名簿が現存しているわけでは

なく、その中で入手した恩納村関連の留守名簿は二十五点(表1)です。今回はその名簿の中で、防衛召集概況一覧表(琉球政府社会局援護課調査係)において恩納村から二〇〇名が召集されたとされる第三十二野戦兵器廠

について紹介します。

留守名簿で確認できる人数は一四二名です。恩納村からの防衛召集は米軍の侵攻が目前に迫り、本土からの増援の望みがなくなつた時点で兵士として利用できる者は根こそぎ召集しようとする段階での召集でした。

恩納村においては一九四五年三月六日に召集がかけられ恩納国民学校に集められ、その日のうちに出発、野戦兵器廠が配置されていた南風原村(当時)宮平に向かいました。

(瀬戸)

《参考文献》

- ・第三十二軍野戦兵器廠・球第一八八二部隊留守名簿(国立公文書館所蔵)
- ・「沖縄県史」資料編二十三 沖縄戦日本軍史料 沖縄戦6 沖縄県教育委員会 (二〇一〇)
- ・「戦世の南風原」語るのこす つなぐ 南風原町 (二〇一三)
- ・陸軍人事資料制度にみる沖縄県所管の陸軍戦時名簿(陸軍兵籍簿)の概観とその由来 近藤貴明 沖縄県公文書館研究紀要 (二〇一五)三月



恩納小中学校(当時国民学校)

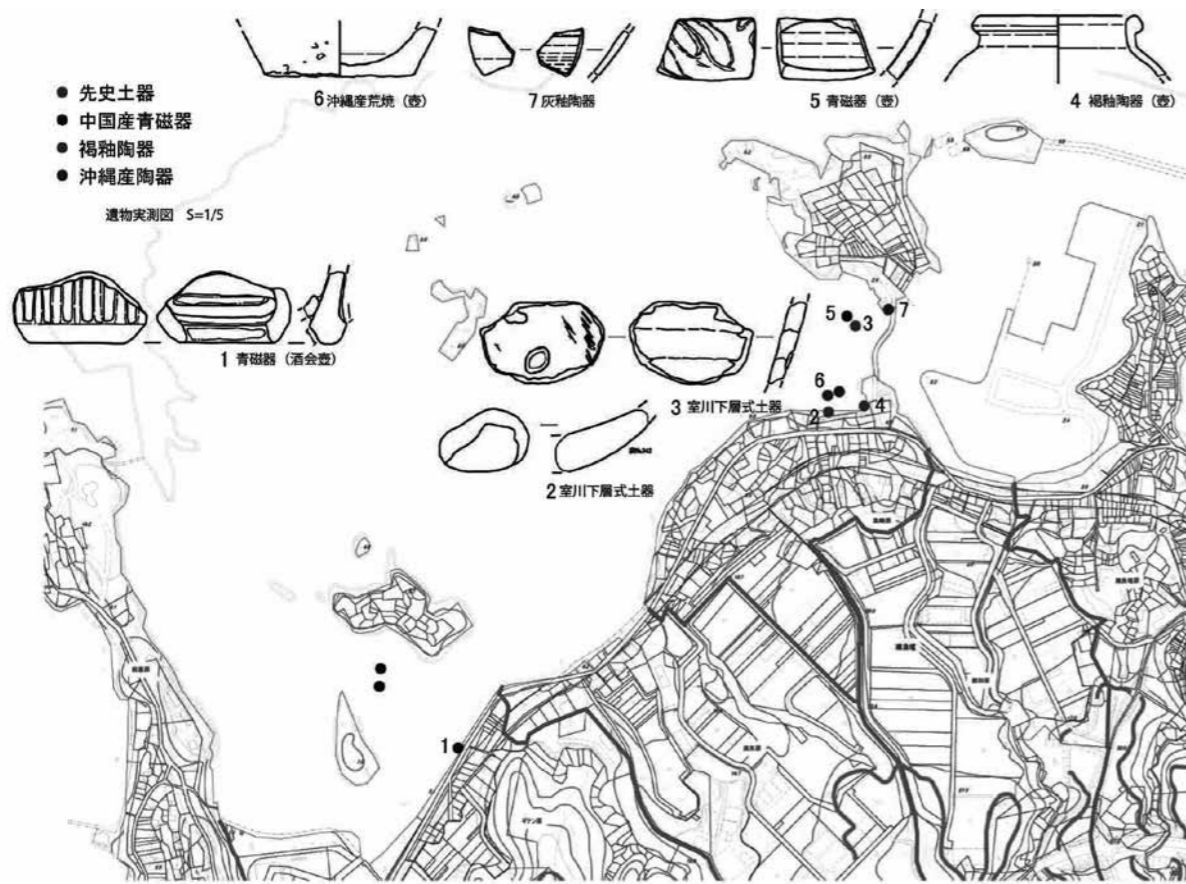
村名	部 隊 名	入 部 日	本 籍 地	年 月 日	備 考
東	第四遊撃隊	〇三	名渡	19.11.18	自合陽村
東	野戦貨物廠	〇三	東校	20.3.6	三仲校
久	独立歩兵第11大隊	〇三	名渡	20.3.6	阿高祖校
久	独立歩兵第12大隊	〇三	名渡	20.3.6	
久	独立歩兵第14大隊	〇三	名渡	20.3.6	
久	独立歩兵第15大隊	〇三	名渡	20.3.6	
久	独立歩兵第21大隊	〇三	名渡	20.3.6	
久	独立歩兵第22大隊	〇三	名渡	20.3.6	
恩	歩兵第22連隊	〇三	恩納村	20.3.6	
恩	歩兵第32連隊	〇三	恩納村	20.3.6	
恩	独立混成第44旅団第2歩兵隊	〇三	恩納村	20.3.6	
恩	重砲兵第7連隊	〇三	恩納村	20.3.6	
恩	野砲兵第42連隊	〇三	恩納村	20.3.6	
恩	第502特設警備工兵隊	〇三	恩納村	20.3.6	
恩	第503特設警備工兵隊	〇三	恩納村	20.3.6	
恩	第504特設警備工兵隊	〇三	恩納村	20.3.6	
恩	第62師団通信隊	〇三	恩納村	20.3.6	
恩	第32軍野戦貨物廠	〇三	恩納村	20.3.6	
恩	第32軍野戦兵器廠	〇三	恩納村	20.3.6	
恩	沖縄陸軍病院	〇三	恩納村	20.3.6	
恩	搜索第24連隊	〇三	恩納村	20.3.6	
恩	第3遊撃隊	〇三	恩納村	20.3.6	
恩	第4遊撃隊	〇三	恩納村	20.3.6	
恩	独立混成第15連隊	〇三	恩納村	20.3.6	
恩	沖縄防衛隊	〇三	恩納村	20.3.6	

防衛召集概況一覧表

瀬良垣の埋蔵文化財

瀬良垣一帯の近年の文化財調査により少しずつ分かってきたことをご紹介します。恩納村誌（1980）に記載されたヨリアゲ森とされる丘陵で現在の御嶽から国道を挟んで海沿いの丘陵先までの範囲で約700年～500年前までの中国産青磁や白磁、褐釉陶器壺などと一緒に地元で焼かれたとされるグスク土器などが近年発見されました。また、大屋バナリ島やマチバナリ島一帯から昔の瀬良垣ビーチ一帯の海域で約700年前のグスク時代に按司などの居城などで出土する中国産青磁（酒会壺）が発見されました。この壺は中世の集落ではなかなか出土しない遺物で、リーダー格の按司の居城である首里城や今帰仁城跡、山田城跡などでしか出土しない遺物です。考古学的な遺跡の立地から、現時点の情報から見ると瀬良垣は中世の頃には御嶽一帯の丘陵に生活拠点があり、その後に丘陵奥に古島（集落）が形成され、現在は海岸一帯の現集落へ至ったと想定できます。

その他にも瀬良垣の海岸一帯で初めて約5000年前の土器である室川下層式土器が数点確認されたことから瀬良垣の歴史は約5000年前までさかのぼる可能性があることがわかりました。



瀬良垣一帯の遺物確認箇所図



約5000年前の室川下層式土器



中国産青磁 (酒会壺)

博物館学芸員実習を行いました♪

恩納村博物館では8月8日から20日まで、学芸員資格取得のための博物館学芸員実習生の受け入れをしました。今年度は沖縄国際大学から2名、沖縄県立芸術大学から1名の計3名の実習生を受け入れ、期間中、展示解説、博物館資料の取り扱い、展示作業などの実習を行いました。

今回の「学芸員のはなし」は実習生たちによる「むらのきおく100」番外編として、博物館の展示資料を紹介いたします。



←左から伊波留依さん、大内彩華さん、金城那美佳さん



展示解説実習の様子→

トゥックイ (徳利)



恩納村は焼物の原材料である陶土（白土・赤土）のとれる地域となっています。那覇市壺屋に所在する窯群では、窯屋焼と呼ばれる焼物を近世に作っていました。原材料は船で恩納村から那覇に運んでいたそうです。博物館で展示している焼物は壺屋で焼かれた壺屋焼で、今回は徳利を紹介します。

自分の家での酒入れには、焼物の徳利が使われました。荒焼きの丸っこい形が多く、その容量によってチュワカサー（一升入れ）、タワカサー（二升入れ）などと呼びました。祭りなどの特別な時に使う、イシピンやユシピンと呼ばれる瓢箪型の徳利や、磁器製給付の徳利、酒を入れて仏壇に供えるカザルクビンと呼ばれる徳利など、様々な種類があります。（沖縄国際大学 金城 那美佳）

バサージン (芭蕉衣)



バサージンとは芭蕉の繊維で織った芭蕉衣のことで、タティアヤ（たて縞）でテカチ染めされたものが一般的なバサージンとして挙げられます。麻や絹で織った着物は士族が、バサージンは一般庶民が身に付けていました。年中バサージンを身に着けますが、冬は重ねて着ていました。明治以降に、本土からの安い木綿衣が簡単に手に入るようになってからは、冬は木綿衣を身に着けるようになりました。普段着として身に付けられていたバサージンは、新しいうちは外出着として用いられることもありましたが、古くなると仕事着として用いられていました。男性用のバサージンと女性用のバサージンは、丈の長さが異なり、女性用は少し短めで、男性用は女性用よりも長めになっています。（沖縄国際大学 大内 彩華）

パーキ



一般に編み目の粗い箆のことで、女性の頭上運搬用具としてよく使われました。女性の運搬法には、頭に箆をのせて荷物を運ぶ方法と、背のある箆のひもを額にかけて背負う方法があります。またパーキは、昔の人の主食であったイモを洗うのに用いられたり、穀物や野菜をいれておく一般容器としても利用されていました。さらに女性だけではなく、男性が棒の両端に吊り下げて担うこともあります。このようにパーキは、かなり多様に使われていた用具です。私は琉球舞踊を習っており、谷茶の浜を題材にした「谷茶前」をよく踊る機会がありますが、その中小道具としてパーキが登場します。男性がとった魚をパーキに入れ、女性が売りに行く場面を軽快なリズムで踊られます。（沖縄県立芸術大学 伊波 留依）

(沖縄県立芸術大学 伊波 留依)

サバイバルキャンプ



8月1日から2泊3日の日程で「恩納村サバイバルキャンプ」が南恩納にあるヨウ島にて行われました。

キャンプでは日頃の便利な生活から離れ、自分たちの力でテントを張り、炊飯活動、追い込み漁などを体験しました。

追い込み漁では、たくさんの魚が獲れその魚を自分たちでさばき、お味噌汁の具材にしたりと、それぞれの班が工夫を凝らして炊飯活動を行いました。その他にも遠泳や沖釣り、シュノーケリングなども行われました。

解散式では「今の生活がどれだけ便利なのかが分かった。協力し合うことの大切さを知り、絆を深めることができた」と話し、参加した子どもたちは達成感で溢れていました。

ご協力いただきました漁協の皆様、関係者の皆様、ありがとうございました。



第54回国頭郡バドミントン大会

8月20日、国頭郡バドミントン大会が安富祖小中学校体育館で開催されました。

恩納村体協は男子・女子ともに予選リーグを1位で通過し、男女ともに宜野座村との対戦となりました。

決勝戦では、ストレートで勝利し4年連続のアベック優勝を飾りました。

11月には県民体育大会が開催されます。本村の選手を中心に国頭郡代表として参加しますので、多くの村民の応援をお願いします。



★中学生が堂々と意見を発表★

7月31日、ゆうなホールにて「恩納村少年の主張・意見発表大会」が開催されました。村内中学校から代表10名が、学校や家庭での経験を通して感じた気付きや思いを自分なりの言葉で発表しました。また、発表の部の司会を喜瀬武原中の外間華佳さん、與儀天友さんが務めました。

今回、最優秀賞に選ばれた杉浦陸羽さん(恩納中3年)、瑞慶山りこさん(喜瀬武原中3年)は中頭地区発表大会に、徳元亜結さん(安富中3年)は中頭地区主張大会へ派遣されます。



瑞慶山さん 徳元さん 杉浦さん



発表者のみなさん

★県陸上競技大会で2冠を達成!!★

7月15日、16日に行われた県中学校夏季陸上競技大会で優秀な成績を残した山田中学校3年の比嘉悠人君が7月24日、長浜村長を訪ね、優勝報告を行いました。

比嘉君は、800mと1500mの2種目で優勝。「九州大会、全国大会ではサポートしてくれている先生やコーチ、親に恩返しできるような走りをして優勝を目指します」と述べ、長浜村長は「小さな村から全国で活躍してほしい」と激励しました。



★リーダー研修会★

7月28日、ふれあい体験学習センター(ふれあい教室)にて「恩納村合同生徒会リーダー研修会」が行われました。

村内5校の生徒会役員37名が参加し、各学校生徒会の取組についての発表や各学校の課題について協議・解決策を話し合いました。



生徒会役員のみなさん

9月は健康増進月間です！

健康増進月間とは？

健康に対する国民一人ひとりの自覚を高めて、健康づくりの実践を推進していくことが目的です。

～村内健康イベント～

貯歩っとレース

歩いた歩数を毎日記録して、期間中の総歩数で競います！

【レース期間】9月1日～31日

途中参加も可能です！
参加ご希望の方は健康づくり係までご連絡ください。

健康標語

村内の小中学生を対象に健康標語を募集します。

今回のテーマ「食」家族の健康、自分の健康を願って標語を考えてみませんか？

【募集締切】9月8日（金）

応募希望の方は健康づくり係までご連絡ください。

その他にも県内各地で健康増進関連のイベントが行われます。ずっと付き合っていく自分の体と向き合う時間を作ってみませんか？「1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ ～健康寿命の延伸～」

集団健診のお知らせ

【日程】9月12日（火）

【会場】総合保健福祉センター

【受付時間】8：30～11：00

今年度からすべての健診が無料で受けられます！
体の声を聞くチャンスです！1年に1度は受けよう！健診！



お問い合わせ：福祉健康課 健康づくり係 ☎966-1207

スポーツ大会のお知らせ

【各区対抗陸上競技大会・中学校陸上競技大会】

9月10日（赤間運動公園）

【壮年ソフトボール大会】

9月24日（赤間運動公園）



恩納村社会福祉協議会へのご寄附大変ありがとうございました。

香典返し／石川 謙一様より（故 石川 静子） 100,000円

恩納村文化情報センターだより Vol.71

しまくとぅばの日特別企画『うちなーぐちおはなし会』

しまくとぅばの日に、うちなーぐちおはなし会を開催します。

うちなーぐちを使った絵本の読み聞かせや手遊びで、しまくとぅばにしたしんでみませんか？

【日時】9月18日（月）敬老の日 13：00～ 【会場】おはなしの部屋 【読み手】大城 和子さん

☀️サンセットウィーク

～閉館時間は夕日が落ちるとき～

7月7日から9日の間、閉館時間を夕日が沈むまで延長したサンセットウィークを開催しました。期間中は天気にも恵まれ、きれいな夕日を見ることができました。

今年は、持ち込みいただいたドリンクを飲みながら読書ができる「サンセットカフェ」も行いました、来年のサンセットウィークもご期待ください。

スマホ・デジカメを使った撮影術

7月15日にカメラのワークショップを開催しました。

基本的な操作や撮影技術を講師の石田皓平さんが参加者の質問に答えながらの指導で、とてもわかりやすい内容でした。

参加者からは「本だけだとわかりにくい部分もあり、講師のアドバイスで解決しました」などの声がありました。みなさまのご参加ありがとうございました。

浴衣で読書

～つまみ細工・へんしん工作ワークショップ～

7月22日に、うんなまつり関連企画「第3回 浴衣で読書」を開催いたしました。浴衣着付けのお手伝いや、浴衣で来館された方にはくじ引きに挑戦してもらい景品をプレゼントしました。

また、同日開催のワークショップ「へんしん工作」、「つまみ細工の髪飾りをつくろう！」にもたくさんの方に参加していただき、とてもにぎやかな1日となりました。



恩納村文化情報センター

9月休館日

【休館日】

4日、11日、19日

20日、25日

【資料整理日】25日

●センターに関する情報は、ホームページで確認できます●

【お問い合わせ】

恩納村文化情報センター 〒904-0415 恩納村字仲泊 1656 番地 8

TEL 098-982-5432 【HP】<http://www.onna-culture.jp>

第3回恩納村美ら海花火大会

10月14日（土） 20：00～

花火打上場所：前兼久漁港

臨時駐車場：赤間総合運動公園

お問い合わせ：商工観光課 ☎966-1280 恩納村観光協会 ☎966-2893

平成29年度 恩納村青年海外派遣事業 研修生募集（2次募集）

恩納村の青年を恩納村出身者海外移住国へ派遣し、村人会等並びに現地との交流や異文化体験を通じて国際的な視野を広げ、地域において意欲的に活動する青年の育成を図るとともに移住国と恩納村との友好親善関係の増進に資することを目的に事業を実施します。

【応募資格】 (1) 恩納村内に本籍を有する者。又は、平成29年4月1日現在引き続き1年以上恩納村に住所を有する者。

(2) 18歳以上、40歳までの者。(平成29年4月1日現在)

(3) 研修前後において、恩納村の主催する国際交流事業へ積極的に参加できる者。

【募集人員】 1名 ※現在、1名は決定しています。派遣人員は2名となります。

【研修期間】 平成30年1月から2月までの間、1ヵ月程度(予定)

【研修費用】 研修に関する費用は、基本、村負担とし、私的な費用については、研修生本人負担とする。

【応募期間】 9月1日(金)～9月22日(金)午後4時まで

【提出書類】 ①研修願書 ②誓約書 ③海外派遣事業に応募した目的
※役場企画課に備え付けの様式にて提出してください。

【研修内容】 村人会等並びに現地との交流や移住国の文化、産業等の異文化体験を通じて国際的な視野を広げるものとする。

【研修先】 ボリビアとブラジルを予定しております。

【選考方法】 書類審査などにより、恩納村青年海外派遣事業検討委員会の中で決定する。

【決定通知】 選考にて派遣研修生として決定した者に対して、郵送等で通知します。

【その他】 派遣研修生として決定後、研修前に事前交流等を行います。また、派遣終了後、村国際交流事業に参加ください。

お問い合わせ：企画課 大学院大学推進係 ☎966-1201 FAX966-2779
E-mail daigakuin@vill.onna.okinawa.jp

協力願い！！

家庭からでたペットボトルは、キャップとラベルをとって中を水洗いし、指定の資源ごみの袋に入れて出してください。

Q. なぜペットボトルのラベルをはがす必要があるのか？

A. リサイクルしやすくするためです。



これまで、リサイクルを行う工場では、風の力を利用してペットボトルとラベルを分離してきました。しかし、近年はペットボトルの軽量化が進み、分離が難しくなっています。

このような理由から、ペットボトルの引き渡し先である公益財団法人日本容器包装リサイクル協会からの求めに応じ、皆さんにラベルをはがしていただくことをお願いしています。

お問い合わせ：村民課 生活環境係
☎966-1205

創業サポート事業を充実 創業を通して地域活性化に貢献します！

恩納村では、産業競争力強化法に基づく創業支援事業計画の認定を受け、その計画に沿って創業支援を8月より実施しています。

創業希望者の方、創業5年以内の方を対象として、中小企業診断士及び税理士による個別相談会を開催。

「創業に興味があるけど何を準備したらいいかわからない」「開業したものの当初の計画と違う」等々、創業全般についてご相談に応じます。

窓口は恩納村商工会となりますので、お気軽にお問い合わせください。

○専門家による個別相談日程 <9月>

	時間	専門家
9月 7日(木)	13:00~17:00	中小企業診断士
13日(水)	13:00~17:00	中小企業診断士
14日(木)	10:00~12:00 13:30~16:30	税理士
21日(木)	13:00~17:00	中小企業診断士
26日(火)	10:00~12:00 13:30~16:30	税理士
27日(水)	13:00~17:00	中小企業診断士
28日(木)	10:00~12:00 13:30~16:30	税理士

10月以降の日程については、
商工会ホームページ

<http://www.onnanavi.jp/>

にてご案内します。

中小企業診断士、税理士による
個別相談は事前予約制となっております。
[事前にお問い合わせのうえ、お越しくさるようお願い致します。](#)

沖縄県は開業率が全国で最も高い一方、廃業率も高い状況にあります。

持続的な経営をするにはしっかりとした創業計画書を策定し、直面する課題に対して対応できるように事前の準備をすることが重要です。

事業の明確化 経営戦略の立案 市場調査 事業計画書の作成 創業準備 創業

経営理念・経営ビジョン・販売計画・仕入計画・
収支計画・資金計画・事業コンセプト

お問い合わせ：恩納村商工会 ☎966-8258

就業構造基本調査を実施します！

総務省統計局(沖縄県・恩納村)では、10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。

この調査は、日本の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的として、統計法(国の統計に関する基本的な法律)に基づき実施する、国の重要な統計調査です。調査結果は、雇用対策経済政策など、国や地方団体における各種行政施策の企画・立案のための基礎資料として活用されます。

調査をお願いする世帯には、9月下旬に調査員が伺い、調査書類をお配りします。皆様により便利にご回答いただくため、パソコンやスマートフォンを使って、簡単にインターネットで回答することが可能となっていますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願いします。

お問い合わせ：企画課 ☎966-1201

金武地区消防衛生組合からのお知らせ

金武地区消防衛生組合の管轄である、金武町、恩納村、宜野座村の平成28年度の救急件数は2000件を超えている現状です。


心肺停止に陥った患者さんをその場に居合わせた人（バイスタンダー）が胸骨圧迫とAEDを使用して、社会復帰させた事案もあり、当消防組合では、**第2・4土曜日に応急手当講習会**を行っています。

あなたの勇気が目の前の命を救います！！

9月9日は救急の日

あなたからできること
救命の連鎖

- ①心停止の予防
- ②早期認識と通報 (119)
- ③一時救命処置 (心肺蘇生とAED)



救急隊・医師へ

- ④二次救命処置と心拍再開後の集中治療

お問い合わせ：金武地区消防衛生組合 ☎968-2020

労働安全衛生法に基づく平成29年9月講習会のご案内

講習会名	受講料(送料代込)	定員	日時	会場	備考
職長・安全衛生責任者教育	会員 ¥15,552 非会員 ¥20,952	50名	9月13日(水) 9:00~17:00 9月14日(木) 9:00~17:00	北部会館3階 (名護市宇茂佐の森5-2-7)	建設業、製造業、電気業、ガス業、自動車整備業、機械修理業の業種地において職務に就くこととなった職長その他の作業中の労働者を直接指導又は監督する者
自由研削 といし 特別教育	会員 ¥8,747 非会員 ¥11,988	30名	9月28日(木) 9:00~16:30	北部会館3階 (名護市宇茂佐の森5-2-7)	研削といしの取替え又は取替え時の試運転業務をする者 ベビーサンダー、エンジンカッター、高速カッター等といし刃を使用するものに限る

※申込は先着順の受付とし、定員になり次第締め切らせていただきます。
※受講者が少ない場合は、中止又は延期になる場合があります。予めご了承ください。
※顔写真2枚(縦3cm×横2.4cm)必要となりますのでお申し込み時に提出してください。

・各講習とも、仮予約ができます。随時受付しておりますが、締切日厳守となります。
・申込み締切日は講習会際の2週間前となります。締切日までに申込書と受講料を提出してください。
・受付後の申込書と受講料はお返しいたしません。講習日程の振替も行いませんので、キャンセルや遅刻、欠席をしないようご注意ください。

お問い合わせ：(一社) 沖縄県労働基準協会 北部支部 名護市宇茂佐の森5-2-7 (北部会館4階)
☎0980-54-4700 FAX0980-52-7004

平成30年度高校育英貸与奨学生予約採用の募集

【募集内容】平成30年4月に高等学校、専修学校高等課程などに進学を予定している中学校3年生を対象とする奨学生の予約募集

【応募資格】①沖縄県内に住所を有する者の子弟、②中学校3年生で平成30年4月に高等学校、専修学校高等課程などに進学を予定している生徒 ※①及び②の条件を満たす者

【申込方法】出願書類を中学校から受け取り、学校が定める提出期限(概ね9月下旬ごろ)までに中学校へ提出

お問い合わせ：在学している学校の奨学金担当者

～自動車事故の被害に会われた方へ～

独立行政法人自動車事故対策機構(ナスバ)では、自動車事故が原因で、脳、脊髄又は胸腹部臓器を損傷し、重度の後遺障害をもつため、日常生活動作について、常時又は随時介護が必要となった方に対して、介護料を支給しています。

また、自動車事故が原因で、保護者の方が亡くなった、または重度の障害を残すことになったために生活が困窮しているご家庭のお子様(中学卒業まで)に対して、育成資金の無利子貸付を行っています。

○貸付金の一時金：155,000円(初回のみ)
○貸付金の月額：10,000円又は20,000円
○入学支度金：(小中学校入学時)44,000円

お問い合わせ：独立行政法人自動車事故対策機構 沖縄支所 ☎916-4860



イベント情報

●弦楽と合唱 スタバト・マーテル
～イタリアンパロックのタベ～

【日時】9月17日(日)16:00開演(15:00開場)

【会場】OIIST講堂

【参加費】無料 ※要予約

【予約受付開始】9月1日午前10時 予約受付開始

キャンパス見学(無料)

●平日ガイド付キャンパスツアー

【月曜日・金曜日】13:30-14:30

【水曜日】10:30-11:30

要予約：お問い合わせは地域連携セクションへ

●週末ガイド付きキャンパスツアー(隔週、学生ガイド)

毎月第2・第4土曜日 13:30-14:30

要予約：お問い合わせは地域連携セクションへ

●ガイドなし自由見学

事前予約不要。正面玄関受付にて名前をご記入後、パス(入館証)をお受け取りください。

<見学可能日時>月曜日～日曜日(祝祭日も含む)
9:00～17:00

お問い合わせ

沖縄科学技術大学院大学 地域連携セクション
恩納村字谷茶 1919-1 TEL 098-966-2184
FAX 098-966-2887
↓イベントやOIISTに関するいち早い情報はこちらでゲット!
<http://www.oist.jp/>

公証事務に関連した「無料法律相談」

沖縄公証人役場では、遺産相続問題、遺言、離婚の法律問題で悩んでいる方々の無料法律相談を行っています。

【相談内容】遺言、贈与、金銭貸借、土地建物の売買・賃貸など

【日時】月曜日～金曜日(祝日、年末年始を除く)
午前9時～午後4時30分

※公証人が出張で不在の時もありますので、あらかじめ電話で予約してください。

予約・お問い合わせ
沖縄公証人役場 沖縄市美里1-2-3 ☎938-9380

テレビ視聴に関するお知らせ

9月21日(予定)より恩納村一部地域において、携帯電話の新しい電波利用を開始いたします。テレビの視聴に影響が出た場合は一般社団法人700MHz(カナル)利用推進協会が回復作業を行いますので、以下のコールセンターまで連絡をお願いいたします。※回復作業は協会負担にて実施する為、費用は一切発生いたしません。

【お問い合わせ】
700MHz テレビ受信障害対策コールセンター
電話番号：0120-700-012 また 050-3786-0700
受付時間：午前9時～午後10時
(土日・祝祭日および年末年始を含む)

「全国一斉! 法務局休日相談所」開設

法務局職員、公証人、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員が無料で相談をお受けします。相談内容についての秘密は固く守られますので、安心して相談してください。

【日時】10月1日(日) 午後1時から午後4時30分まで

【場所】那覇第一地方合同庁舎 1階共用大会議室
(那覇市樋川一丁目15番15号)

【相談内容】不動産登記、商業・法人登記、人権、相続(遺言)、戸籍、帰化、成年後見、供託など

【相談方法】面接(事前予約制)

予約・お問い合わせ：那覇地方法務局総務課 ☎854-7951

「ミス沖縄2018」募集

【募集締切】9月30日(土) ※当日消印有効

【選出人数】3名(スカイブルー、コバルトブルー、グリーングレイシャス)

【応募資格】①沖縄県内に居住する年齢18歳以上の女性(高校生不可)②平成30年1月1日以降1年間観光及び公式行事に従事でき、沖縄観光のPRについて意欲のある方。

【応募方法】履歴書・専用応募用紙を記入の上、郵送又は直接持参し提出する。

※応募用紙はOCVBで受取可。県内のコンビニ等にも設置。OCVBホームページからもダウンロードできます。

応募・お問い合わせ
〒901-0152 那覇市小祿1831番町1
沖縄産業支援センター2階
ミス沖縄選出大会事務局【ミス沖縄募集係】
☎859-6124

第24回 捨て犬・捨て猫防止キャンペーン

抽選で不妊・去勢手術費用の一部をメス1万円、オス5千円で助成いたします。

【応募資格】沖縄県在住の方

【応募方法】下記の内容を明記しハガキで応募してください。なお、応募ハガキ1枚につき1頭分とさせていただきます。複数等の場合は当数分のハガキでご応募ください。1頭あたり複数枚の応募はご遠慮ください。

<記載内容>①依頼者の氏名(フリガナ)、②郵便番号・住所、③電話番号、④動物の種類(犬又は猫)、⑤動物の性別、⑥動物の品種(犬種又は猫種)、⑦動物の年齢や月齢(推定可)、⑧動物の入手先、⑨動物の健康状態、⑩動物の呼び名
【応募期間】9月1日(金)～10月31日(火)※当日消印有効
【当選者の発表】当選された方には郵便で通知いたします。(落選通知はいたしませんのでご了承ください。)

【手術期間】平成29年9月1日～平成30年2月28日

宛て先・お問い合わせ
〒141-0022 東京都品川区東五反田2-6-5
公益社団法人 日本動物福祉協会「捨て犬・捨て猫防止キャンペーン」係
☎03-6455-7733 平日9:00～17:00

平成29年
2017
第34回

うんなまつり

「笑顔の和 絆ぶかまる 夏まつり」をテーマに第34回うんなまつりが、7月22日、23日の両日に恩納村コミュニティ広場をメイン会場に開催され、多くの来場者で賑わいました。

今年の魚・果物つかみ取り大会は新設したプールで行われ、ステージではMANAMIや、きいやま商店のライブでまつりを盛り上げました。



第3代 MISS 恩納ナビーが決定！

村の観光などをPRする「ミス恩納ナビー」の審査が7月13日に行われ、具志堅ホサナさん、伊波留依さんが選ばれました。

7月23日に開催された「第34回うんなまつり」で、引継ぎ式が行われ、第2代の横田亜矢加さん、伊波彩絵さんからタスキを受け取りました。

具志堅ホサナ（写真右）

第3代恩納ナビーとして、恩納村の素晴らしさ、自然や食、地域の豊かさを、地元の方々、国内外の観光客の方々にもしっかりと伝えていけるように務めていきたいです。

伊波留依（写真左）

今回、第3代 MISS 恩納ナビーに選出され、とても嬉しく思います。まだ知らない恩納村の魅力も勉強し、この活動で経験や知識を養いたいです。恩納村を県内外、海外と広く発信できるよう、精一杯務めます。



恩納100 むらのきおく その八十三



クルマボー（唐竿）

細い棒をつなげただけの簡単なつくりをしていますが、麦や豆などの脱穀に使われた道具です。日に干して乾燥させた豆をムシロの上に広げ、クルマボーでたたいて実を落としました。使い方は、短い方の棒を手に持って振り上げ、振り下ろします。そうすると、長い方の棒がうまく回転してムシロの上をたたくことになります。本土にも同じ道具がありますが、長い方が持ち手になっており、沖縄とは逆の使い方ようです。